

問：市税の収納率向上を 収納率向上のために窓口業務の延長の考えはどうか伺う。

答：<山口総務部長> 今年度10月時点で、滞納者は約9千人、金額で約25億9千万円である。平成17年から休日市役所窓口センターでの税の受領業務を行っており、実績は平成20年度で587件、1,088万円で初年度と比べ3倍を超える数字となっている。今後は業務の効率化を進める中で、窓口業務の拡大も検討する必要があると思っている。



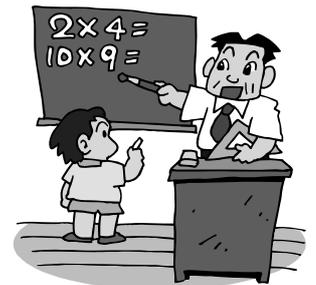
問：蒲郡市子育て環境づくり計画「ほほえみプラン21」の充実を 後期計画における課題や特徴はどうか伺う。

答：<鵜飼市民福祉部長> 前期計画で予定された病後児保育は今年度の実施に向けて努力している。ニーズの高い、3歳未満児の低年齢児保育や延長保育、一時保育事業の拡充は、引き続き努力していくが、保育サービスを担う保育士の確保についても苦慮している。今後はファミリー・サポート・センターに代表される相互扶助の制度の活用が重要になってくる。また、社会全体で子育て家庭を支援していく機運をより一層高めることが求められ、関係機関が連携して事業を推進する体制が重要と考える。



問：特色ある学校づくりプロジェクトの継続は 来年度で完結するが、その後の活用はどうか伺う。

答：<平岩教育長> AET(英語指導助手)や相談員の雇用、部活動や図書室の充実など大変いい成果を上げている。この3年間の取り組みにより、環境整備、事業研究・指導法の研究、教員の資質の向上の充実を図ることで、教育の進化と発展が図られてきている。事業のさらなる予算拡大を期待する。



市民相談・生活相談はお気軽に！

法律相談・よろず相談・市政に対するご意見等

連絡先：松本まさなり
市役所：0533-66-1169
自宅：0533-57-6999
携帯：090-2921-0998

